



2022年10月号

FUNs通信

就労移行支援事業所FUNs

第24号

〒252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台2-11-6 淵野辺サトウビル2階
Tel:042-813-0809 Fax:042-813-3231 Email: info@funs2020.co.jp

電車の中吊りから

考えてみるとフシギよね
 なんでわたしたち働くんだけ？
 子供のころは「勉強しろ」。
 大人になったら「就職しろ」。
 一生懸命働いても
 「はい定年。働かなくていいです」でしょ？
 仕事に人生を捧げれば
 「働きすぎ」って注意されて。
 好きなことに打ち込めば
 「ろくに働きもしないで・・・」って言われて。
 どうしてここまで働くことを、生きてくうえでの大テーマにしちゃったんだろ？
 フシギよね・・・。
 それぞれの持ち場で、人は今日も働いて。
 缶コーヒーで一服したりして、またがんばって。
 働くのが好きな人も。そうでない人も。
 ベタだけど、みんな今日もファ～イト！（宇宙大統領みゆき）

電車の中吊りに書いてあったコーヒーの広告です。何回も何回も読みなおしました。目が離せない文章でした。

皆さんは、こういう考えになったときに、どのようにしたら「ファ～イト」ってつながりますか？今度FUNsでも、この問いかけをご利用者様にしてみたいです。（紙谷）

10月のスケジュール

10月 行事予定

| | |
|-----|----------|
| 12日 | FUNs FES |
| 19日 | ものづくり体験会 |

訪問型職場適応援助者養成研修に参加しました

訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）養成研修に参加しました。
 まず、ジョブコーチというものがどんな役割か簡単に説明させていただきます。
 「ご利用者様と企業の橋渡し」といったところが大きく、ご利用者様が職場で困ったことがあり、その時に企業側もどのようなアプローチをすればいいのかかわからないと、関係性がぎくしゃくしてしまいます。そのようなところにジョブコーチがいれば企業・ご利用者様がお互いwinwinな関係になります。

今回の研修で大事だと感じたことはご利用者様からも企業からもしっかりと聞き取り、アセスメントを行い、ご利用者様の障害特性や就労先の労働環境をいかにマッチングしていくかだと思いました。とても内容の濃い研修で就労移行支援事業所でも十分役立つ内容だったので今後活かしていきたいと思います。（須永）



編集後記

合同面接会って、応募者がたくさんいるから受かりにくいんだよ。って合同面接会に参加したご利用者に言いました。長年合同面接会に参加してきた経験からの言葉です。

・・・相次いで一次試験に通るご利用者様にびっくりです♪（紙谷）

食べ放題は好き？

先月から引き続き、今月もFUNs FESでは外食活動を行いました！

今回はビュッフェ店と串カツ店の二手に分かれてましたが、どちらも大人気で多くの方が参加してくださって楽しかったです(^-^)/

食べ放題ということもあり、「食べ放題なのだから自分の好きなものをたらふく食べてやる!!」と意気込んでいる方や「せっかくなのでいろいろな物を少しずつ食べてみたいですよ^^」と自分のペースで楽しめる方もいらっしゃって、多種多様な楽しみ方がありました！

にこにことしながらご利用様同士がコミュニケーションをとられているのを横耳に聞いていて、普段と違う環境で食事するのも楽しいなあとしみじみ思いました。

楽しんでいた一方で、頑張りすぎてしまいあまりの満腹感に苦しくなって悶えていた方も…食べ放題だからといって食べすぎ注意ですね(笑) (山岸)



利用者リレーコラム～合同面接会への道～

私が面接会を終えて最初に出てきた本音は「しんどかったー」です(笑) 久しぶりの面接で、何から始めたらいいのか本当に分からなかった…

最初に取り組んだ事は、自分自身を知る為に就労パスポートを作成しました。自分の事なのに、考えれば考えるほどに自分の事が分からなくなる沼にハマりました。完成出来たのも束の間…私にとっての地獄はここから…履歴書・職務経歴書の作成でした。伝えたい事が上手く表現できない、自己PRが浮かばない、自分で仕上げる事が出来ない悔しさと焦りで正直自信を失いました。

そこから頑張ろうと思えたのは、寄り添ってくれたスタッフさん・応援してくれた利用者さん達の想いがあったからです。苦手な面接練習も、沢山行いました。上手く綺麗な受け応えを意識するより、自分の言葉で丁寧に伝える事を何より大事にしました。

当日の私は、面接会でびっくりするくらい緊張しませんでした(^ ^)書類作成の為に頑張れた自分、面接で思いを伝える努力をした自分に対してやり切った!!という自信があったからです。結果はどうあれ、今回の挑戦は私にとってプラスの出来事でした。(上原)

Fuchinobe Unique Navigations Info

相談支援員研修にこれから参加します

8月から始まる相談支援員研修に参加するにあたって7月13日・14日に平塚市で行われたプレ研修に参加しました。県内の相談支援員を目指す支援員がたくさん集まった会場の雰囲気には最初は内心アタフタしましたが、いざ始めてみると最初から最後まで気を抜けない、興味深いお話しが満載で、相談支援に必要なスキルや考え方、制度など学ぶことができました。

必死に講義を聞いていたら、気が付けばあっという間に終わってしまいました。某アニメではないですが「全集中!」とはこの状態なのかもしれないと思った次第です。特に心に残った講師の先生のお言葉に「主役は本人。支援者は伴走者」「ハンドルは本人が持っていないといけない」がありました。これは支援の基本です。ですが、支援者は本人の可能性を信じているが故に、欲張りなのであれもこれもと言いたくなるんですね。気をつけなければいけないなと自戒でした。まだまだ続く研修。頑張っで学んで信頼できる支援者になりたいと思いました。(金崎)

電話対応はこうに変わっていています

FUNsではビジネスマナー講座の一つとして“電話対応”をしています。

お仕事をする上で電話は一つの業務であり、そこに対する不安を抱えている方は多くいらっしゃいます。その不安をどう取り除き、楽しく学ぶためにはどうすればよいかを考えました！

最初は大人数で行っていましたが、少人数で複数のグループへと変更！こうする事で見られているという焦りが減る。

そして、それぞれのペースに合った進め方！余裕が出てくるのでお互いの良い点・改善点を言い合えるようになりました。

さらに謎や不安が生まれたらその場で解決！少人数で定期的に進める事で復習も出来、理解度を高める事が可能に。またお互いを高めあう事で自信に繋がりました！

更に6月ごろから始めた取り組みとしては、電話対応クイズです。耳から聞いた情報から間違い探しを行いメモに残す事で楽しく学んでいます！(井川)

マスクの扱いが不可解でした・・・

マスクの着用について、厚生労働省のHPで調べてみました。大きなカテゴリでは“着用の必要なし”と“着用の推奨”の2つに分かれています。なんで、言い切り型とお願い型が混在しているのでしょうか？(紙谷)